

高齢者のITリテラシー向上にかかわる諸問題 についての提案

(誰ひとり取り残されない、
人に優しいデジタル改革推進のために)

1 現時点での問題点

- (1) スマホ操作手順以外のIT知識について教わる機会がない
- (2) スマホ、スマホアプリについて
若者のライフスタイルに合わせてできており
「高齢者目線での見直しができていない」こと
(本来、若者が「素早く、片手で」操作できるアプリが
いいアプリとされている)
- (3) 家族の協力が十分得られていない
- (4) 「業者間の申し合わせ」対策がなされていない
例・80歳以上契約時家族同伴
・オンラインでの申し込みは65以上は不可など

2. 今後の対策について

(1) スマホ操作手順以外のIT知識について教わる機会がない

自治体の他の部門との連携

特に

生涯学習課（変革の時代に即した学習を）

高齢者福祉課（遠隔医療・自立支援などに関連で）

図書館（地域の情報のハブに）

(1) スマホ操作手順以外のIT知識について教わる機会

図書館を地域の 「知と情報」ハブに



図書館を
地域の「知」の拠点に
地域の情報のハブへ



(2) スマホ、スマホアプリについて
「高齢者目線での見直しができていない」
高齢者の生活習慣と合わない

若者 毎日定時に出勤する自宅でも手放さない。
高齢者 外出は時々、不定期。
いざ、お出かけのときは電池切れ



(2)高齢者目線での見直し

スマホの基本操作に「シニアバージョン」を加える
(例えば「文字入力」)



3回タップすると「か」→「き」→「く」と切り替わる



若者は片手で「手早く」が好き
高齢者は苦手

タッチペン

な	た	さ	か	あ
に	ち	し	き	い
ぬ	つ	す	く	う
ね	て	せ	け	え
の	と	そ	こ	お
わ	ら	や	ま	は
	り		み	ひ
ゝ	る	ゆ	む	ふ
°	れ		め	へ
を	ろ	よ	も	ほ

分かりやすい (図書館方式)

(3) 家族の協力が十分得られていない

日本では家族は協力的ではないと言われますが



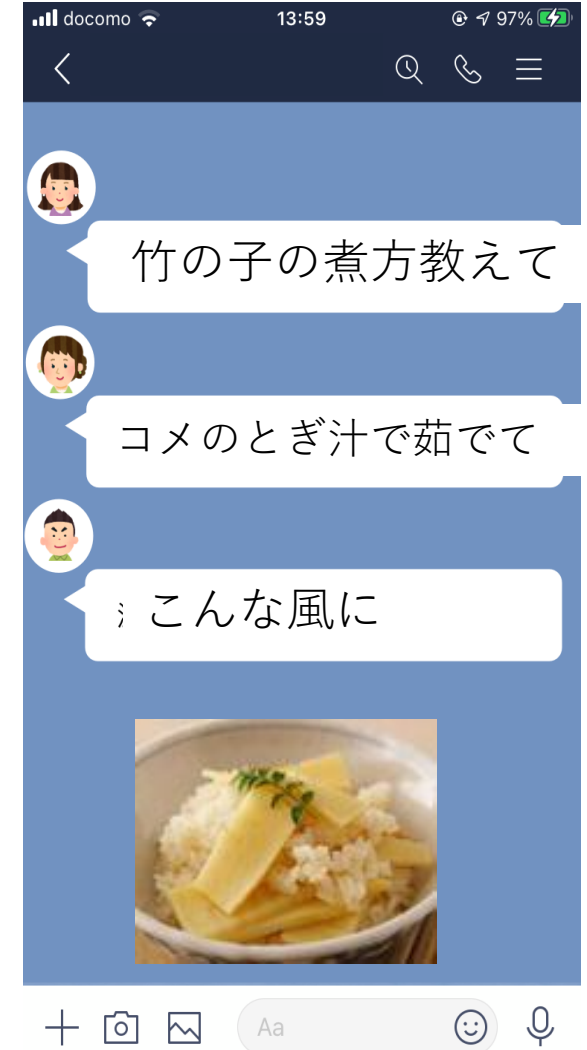
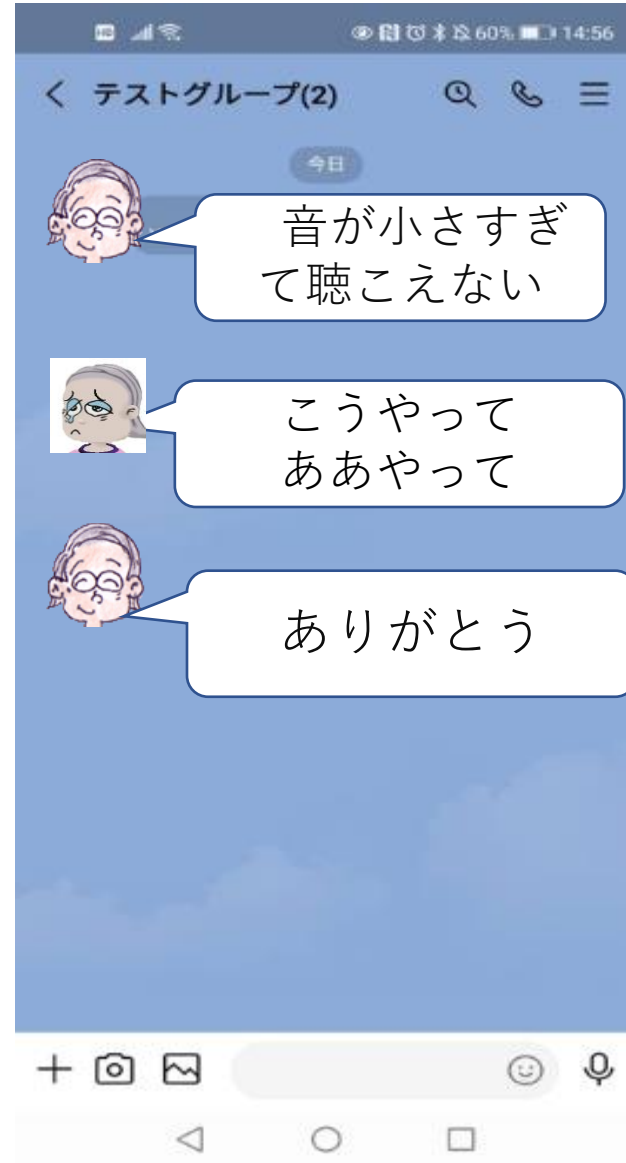
あれ、どうする
んだったっけ？



電話で
同じことばかり
何度も聞いてきて
うんざりしていますよ

- ・ ネット上に家族の交流サイトを作る
(できるだけ文字で聞く)

- ・ 文字で質問すれば
家族の誰かが教えてくれる
- ・ 家族も、突然の電話で
仕事の邪魔をされない
- ・ 記録が残るから
同じことを何べんも
聞かなくて済む



・ ネット上に地域の交流サイトを作る

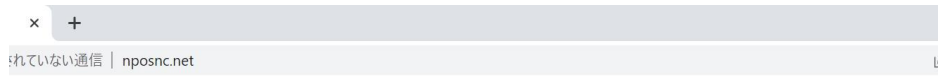


SSNのホームページへようこそ



仙台シニアネットクラブ

HOME クラブ紹介 新着情報 お問い合わせ 賛助会員 寄附のお願い 理事長挨拶 社会貢献活動 アクセス 受講申し込み



- クラブ紹介
 - クラブのあゆみ
 - スタッフ紹介
 - 協働団体
 - 賛助団体
 - 社会貢献活動
- 受講生の入り口 ● 日野 ● 八王子
- 八王子教室案内 ●
- 日野教室案内 ●
- SNCギャラリー ●
- クラブ紹介記事 ●

(3) 「業者間の申し合わせ」対策がなされていない

キャリアが安心してハイシニアと契約できる仕組みを作る



この方
ちゃんと
契約できます

